各位

2013 年 10 月 31 日
日本たばこ産業株式会社

Japan Tobacco International
殆どの主要市場で引き続きシェアが伸長
1-9 月期利益[1]は 2 桁成長

海外たばこ事業実績速報 2013 年 7-9 月期及び 1-9 月期

実績概要 （前年同期比）

紙巻きたばこ及びfine cut を含む市場シェア[2]は、英国、イタリア、スペイン、台湾、トルコ、フランスを含む殆どの主要市場において引き続き伸長。ロシアでは売上シェア[3]及び GFB シェアが引き続き伸長。

2013 年 7-9 月期

- 当社の海外たばこ事業を運営する Japan Tobacco International の為替一定ベース[4]での自社たばこ製品売上収益は、総販売数量が減少したものの、堅調な価格・ミックス改善効果により 5.7%増。
- 財務報告ベースの自社たばこ製品売上収益は 3.3%増。
- Fine cut は数量ベースで 23.4%成長したものの、複数の主要市場における想定を上回る市場縮小により、総販売数量及び GFB 販売数量はそれぞれ 5.1%減、1.8%減。

2013 年 1-9 月期

- 為替一定ベースでの調整後 EBITDA[5]は、自社たばこ製品売上収益の着実な成長により 11.1%増。
- 為替一定ベースでの自社たばこ製品売上収益は、堅調な価格・ミックス改善効果により 4.6%増。
- 財務報告ベースの自社たばこ製品売上収益は 2.4%増。
- Fine cut は数量ベースで 27.6%成長したものの、複数の市場における市場縮小の継続と流通在庫量の調整等を受けて、総販売数量及び GFB 販売数量はそれぞれ 5.1%減、2.1%減。

2013 年 1-9 月期の海外たばこ事業実績　　（ ）:前年同期比増減率

	2012 年				**2013 年**			
	1-3 月	4-6 月	7-9 月	1-9 月	1-3 月	4-6 月	7-9 月	1-9 月
総販売数量（億本）	989	1,135	1,155	3,279	926 (-6.4%)	1,090 (-3.9%)	1,096 (-5.1%)	3,112 (-5.1%)
うち GFB 販売数量（億本）	611	697	716	2,025	584 (-4.5%)	695 (-0.3%)	703 (-1.8%)	1,982 (-2.1%)
自社たばこ製品売上収益　（百万ドル）	2,731	2,997	3,125	8,853	2,729 (-0.1%)	3,112 (+3.8%)	3,227 (+3.3%)	9,067 (+2.4%)
[参考] 為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益　（百万ドル）	2,678	2,958	3,055	8,691	2,734 (+2.1%)	3,131 (+5.8%)	3,230 (+5.7%)	9,095 (+4.6%)

[参考]	2012 年				**2013 年**			
	1-3 月	4-6 月	7-9 月	1-9 月	1-3 月	4-6 月	7-9 月	1-9 月
調整後 EBITDA（百万ドル）	1,008	1,159	1,183	3,350	1,070 (+6.2%)	1,203 (+3.8%)	1,344 (+13.6%)	3,617 (+8.0%)
為替一定ベース 調整後 EBITDA（百万ドル）	958	1,123	1,114	3,196	1,058 (+10.5%)	1,168 (+4.0%)	1,325 (+18.9%)	3,551 (+11.1%)

2013 年 7-9 月期

- 為替一定ベースでの自社たばこ製品売上収益は、175 百万ドル増（5.7%増）。この成長は、価格・ミックスの改善効果 262 百万ドル（8.6%の引き上げ効果）が、数量減の影響を上回ったことによるもの。
- 為替一定ベースでの調整後 EBITDA は、211 百万ドル増（18.9%増）。この成長は、価格・ミックスの改善効果 255 百万ドル（22.9%の引き上げ効果）及び 4-6 月期と 7-9 月期間における経費執行の期ずれによるもの。

2013 年 1-9 月期

- 為替一定ベースでの自社たばこ製品売上収益は、404 百万ドル増（4.6%増）。この成長は、価格・ミックスの改善効果 737 百万ドル（8.5%の引き上げ効果）が、数量減の影響を上回ったことによるもの。
- 為替一定ベースでの調整後 EBITDA は、356 百万ドル増（11.1%増）。この成長は、価格・ミックスの改善効果 722 百万ドル（22.6%の引き上げ効果）によるもの。

地域別実績: 2013 年 7-9 月期 （前年同期比）

South & West Europe 地域では、fine cut が 20.7%増と好調に推移し、フランス及びベネルクスにおいて販売数量が増加したものの、イタリア、スペイン及びフランスでの市場縮小を受けて、総販売数量は 0.4%減、GFB 販売数量は 2.1%減となりました。市場シェアはイタリア、オランダ、ギリシャ、スイス、スペイン及びフランスで伸長し、市場縮小の影響を一部相殺しました。

North & Central Europe 地域では、オーストリア、チェコ共和国、ドイツ、ハンガリー及びポーランドでの GFB の力強い成長が、英国における市場縮小による販売数量の減少を上回り、総販売数量及び GFB 販売数量は、それぞれ 5.4%増、10.5%増となりました。市場シェアはアイルランド、英国、チェコ共和国、ドイツ及びポーランドで伸長しました。

CIS+地域では、総販売数量及び GFB 販売数量が、それぞれ 7.5%減、2.6%減となりました。コーカサス、カザフスタン及びルーマニアにおいて GFB の成長が継続しました。一方、ロシアでは、増税の影響を受けて市場規模が 6.8%縮小し、市場縮小が継続していること、また中価格帯と現地低価格帯ブランドの販売数量の減少等により、総販売数量と GFB 販売数量はそれぞれ、10.3%減、5.6%減となりましたが、売上シェア及び GFB の市場シェアは引き続き伸長しました。

Rest-of-the-World 地域の総販売数量及び GFB 販売数量は、中東における政情不安と、経済情勢の影響を受け、それぞれ 7.8%減、4.6%減となりました。カナダ、台湾及びタンザニアが好調に推移したことで、販売数量の減少を一部相殺しました。市場シェアは台湾、トルコ、マレーシアにおいて伸長しました。

グローバル・フラッグシップ・ブランド(GFB)販売数量 ：2013 年 7-9 月期 （前年同期比）

「ウィンストン」の販売数量は、イタリア、コーカサス、台湾、ドイツ、ルーマニア及びロシアで増加しましたが、一部の中東における政情不安の影響で 1.0%減となりました。

「キャメル」の販売数量は、イタリア、ウクライナ、スペイン、フランスでの市場縮小を受け、1.1%減となりました。コーカサス、ドイツ、ベネルクス、ポーランド及びロシアで好調に推移し、販売数量の減少を一部相殺しました。

「メビウス」／「マイルドセブン」の販売数量は、台湾における高価格帯セグメントでのダウントレーディングと韓国における市場縮小の影響を受けて、1.1%減となりました。

「LD」の販売数量は、ウクライナ、カザフスタン、コーカサス、チェコ共和国、ハンガリー及びポーランドにおいて増加したものの、トルコ及びロシアでの減少が上回り、2.3%減となりました。

2013 年 1-9 月期 （前年同期比）

総販売数量は、コーカサス、チェコ共和国、ドイツ、ハンガリー、フランス、ベネルクス及びスーダンを含む中東・アフリカの一部市場で増加しましたが、複数の市場における市場縮小の継続と流通在庫量の調整等を受けて、5.1%減の 3,112 億本となりました。

GFB 販売数量は、オーストリア、カザフスタン、コーカサス、チェコ共和国、ドイツ、ハンガリー、ベネルクス及びルーマニアで成長しましたが、市場縮小の影響がこれを上回り、2.1%減の 1,982 億本となりました。

為替一定ベースでの自社たばこ製品売上収益は、4.6%増の 9,095 百万ドルとなりました。この成長は、堅調な価格・ミックス改善効果が、数量減の影響を上回ったことによるものです。財務報告ベースの自社たばこ製品売上収益は、2.4%増の 9,067 百万ドルとなりました。

注記:

[1] 為替一定ベース調整後 EBITDA。
[2] 出典: Altadis、IRI、Logista、Nielsen 及び JTI 内部データ。2013 年 9 月時点の 12 ヶ月移動平均ベース。ただし、ドイツに関するデータは 2013 年 8 月時点の 12 ヶ月移動平均ベース。
[3] 出典は Nielsen。2013 年 9 月時点の 12 ヶ月移動平均ベース。
[4] 為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013 年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績（もしくは見込み）は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レート（見込みの場合は、想定為替レート）に基づいて算出されております。同様の方法で、当該市場における 2012 年の為替一定ベースの実績についても算出し直されております。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準（IFRS）に基づく財務報告に代わるものではありません。
[5] JTI は第 3 四半期の調整後 EBITDA を開示。

その他の定義については http://www.jti.co.jp/investors/release/financial_report/definitions/index.html をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ】
JT IR 広報部　東京都港区虎ノ門 2-2-1　代表 03-5572-4291